いとう通

2015年1月発行 第7号

お散歩の

会

高山右近資料館「ギャラリー・ジュスト」館長 奈良献児 石川県金沢市小将町3-23 076-222-0430

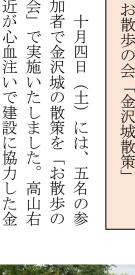
年頭のごあいさつ

寒中お見舞い申し上げます。

お

より感謝申し上げます。 にお支えくださいました皆様、 いたしますとともに、ご支援を心 ることができましたことをご報告 ただきまして、展覧会を終了させ りしまして、「南蛮寺のクリスマ 石川県立美術館・広坂別館をお借 も新しい年を迎えることができま かげさまでギャラリー・ジュスト いました。沢山の方々にご協力い ス」と題しましての展覧会でござ した。本当にありがとうございま 昨年の最も大きなイベントは 物心とも

> 地 ことを参加者の皆様にお話しいた 加賀の防衛の中心地、行政の中心 られていくとするなら、 タンとしてのパースペクティブ りわけ、今回はその右近のキリシ の足跡を見ることができます。と 沢城には、 えていたのだと思います。そんな ていただきました。キリシタンと しました。 しての視点によって構造物が建て 金沢城の構成を皆様と確認をさせ (視点)に立ってということで、 信仰の中心地として右近は考 そこかしこに高山右近 金沢城は



さいました。

十月四日



りがとうございました。

お散 歩の 会 内惣構えを歩く」

方々が、 ことで、とても熱心に歩いてくだ ご参加くださいました。 三名です。この回にご参加くださ の物語を取り入れておられるとの いましたのは、何と! して企画いたしました。 会として「内惣構えを歩く」と題 「孝藤流」のお家元とお弟子の + 一月八日(土) お着物をおめしになって にはお散歩 新舞踊 高山右近 参加者は \mathcal{O} \mathcal{O}

お勉強会 茶道とキリス 1 教

前より、茶道の所作の中にはキリ 道の中にあるキリスト教の影響に とキリスト教」と題しまして、 を指しているのかという点を皆様 ましたけれど、それはいったい スト教の要素があると言われてき ついて勉強会をいたしました。 にお話しいたしました。 十月二十五日 $\widehat{\pm}$ では、 「茶道 何 以

南蛮寺のクリスマス」

ませて発表した次第です。 のであったのかをイメージを膨ら たはずです。それがどのようなも のミサと毎年クリスマスが祝われ 寺が建立されてからはそこで毎週 の屋敷でミサが毎週営まれ、 される前には、おそらく高山右近 初の南蛮寺、すなわち教会が建立 クリスマス」です。金沢に北陸最 展覧会のコンセプトは、「南蛮寺の て展覧会をいたしました。 館・広坂別館をお借りいたしまし (月)までの期間、石川県立美術 十二月十一日 (木) から十五 。今回の 南蛮

や」の前のオーナ は小林様は、今私 は小林様は、今私 は小林様は、今私 たちが金沢市香林 たちが金沢市香林 たちが金沢市香林 たちが金沢市香林 たちが金沢市香林



共催となった次第です。 ーの奥様で、その関係から今回の

そこにはキリスト教の信仰を持つをお話しする機会を設けました。題しまして、短い高山右近の足跡また、一日三回、「入門講座」と

間を持たせていただきました。別なく沢山の方がお集いくださいました。この光景を高山右近が見ました。この光景を高山右近が見ました。この光景を高山右近が見ました。この光景を高山右近が見けたないと思うような

取り上げてもらいました。

立り、十一日の夕方のニュースで川テレビ」さんが取材に来てくだ別でなどの取材があったり、「石間さんなどの取材があったり、「石間では、中日新聞さんや北國新



ご支援ありがとうございました

名前をご報告させていただきます。くの皆様のご支援されました方々のおめてご支援くださいました方々にめてご支援くださいました方々にはあかるとともに、昨年8月以降のご支援をいただき、こくの皆様のご支援をいただき、こ

密田好子様、安間花子様、匿名様様、三川栄二・威子様、三川茂様、馬場要様、牧野知子様、松村健司堤朋子様、中村均様、奈良玲子様、雅一様、小林和映様、設楽玲子様、雅一様、小林和映様、設楽玲子様、

お名前が漏れておられる方がお名前が漏れておられる方がおられましたならご連絡ください。この度のギャラリー支援協力として頂戴いたしましたのは合計で9万2千円となります。その金額で、主に展示会用パネル作成費、燃料できました。また続けてよろしくがきました。また続けてよろしくお願いいたします。